

- 問1 市場経済において、消費者が買おうとする量（需要量）と生産者が売ろうとする量（供給量）の関係を分析したとき、価格を安くしたい買い手の動向を示す右下がりの需要曲線と、高く売りたい売り手の動向を示す右上がりの供給曲線がちょうど交わる点で決まる価格を何といいますか。
。（2017年 香川県公立入試 類似）
1. 均衡価格 2. 公共料金 3. 独占価格 4. 卸売価格
- 問2 2016年における主要7カ国や中国、韓国などの統計において、日本の研究費総額は約1兆6860億ドルで世界第3位、国内総生産（GDP）に対する研究費の割合は約3.14パーセントで世界第2位となっています。このように、国が支出した研究開発費の総額を国内総生産で割った指標を用いる主な目的として、最も適切な説明を選んでください。
。（2019年 愛媛県公立入試 類似）
1. 国民一人ひとりが自由に使えるお金が、前年度と比べてどの程度増えたかを算出するため 2. 国の経済規模に対して、将来の技術革新や新たな知識の創出にどれだけの力を入れているかを測るため 3. 輸出額と輸入額の差額が、国の経済成長に対してどのような影響を与えているかを分析するため 4. 国の人口増加に伴い、義務教育にかかる費用が適切に配分されているかを確認するため
- 問3 あるホテルの宿泊料金が、月曜日から木曜日までは比較的安く設定されている一方で、土曜日には平日の約二倍近い最も高い料金に設定されているという事例があります。このように、ホテルの客室数という供給量が一定であるにもかかわらず、曜日によって宿泊料金が変動する理由を、市場経済の仕組みに基づいて説明したものととして最も適切なものはどれですか。
。（2016年 山口県公立入試 類似）
1. 平日はホテルの維持管理にかかる費用が土曜日よりも高くなるため、需要を喚起する目的で意図的に市場価格を安く設定している。 2. 土曜日はホテルの従業員が不足してサービスの供給量が大幅に減少するため、需要が一定であっても市場価格が上昇する。 3. ホテルの客室という供給量が限られている中で、土曜日は宿泊を希望する需要が平日に比べて大幅に多いため、市場価格が高くなる。 4. 政府が休日の観光需要を抑制するために、全国の宿泊施設に対して土曜日の料金を平日の二倍にするよう法律で義務付けている。
- 問4 現代の経済活動において、家計・企業・政府の3つの経済主体は互いに資金や資源を循環させています。このうち、「家計」が「企業」に対して提供している要素と、「家計」が「政府」に対して果たしている義務の組み合わせとして正しいものはどれですか。
。（2019年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 企業に対して賃金を支払い、政府に対して社会資本を提供する 2. 企業に対して公共サービスを提供し、政府に対して労働力を提供する 3. 企業に対して労働力を提供し、政府に対して納税を行う 4. 企業に対して商品の代金を支払い、政府に対して利潤の分配を行う
- 問5 消費者を保護するための法や制度について述べた次の文のうち、クーリング・オフ制度の説明として最も適切なものはどれか。
。（2017年 北海道公立入試 類似）
1. 欠陥製品によって被害を受けた場合、企業の過失がなくても損害賠償を請求できる。 2. 事業者が事実と異なる説明をして勧誘した場合、契約を取り消すことができる。 3. 訪問販売などで契約した場合、一定期間内であれば無条件で契約を解除できる。 4. 市場における公正な競争を妨げる行為を規制し、消費者の利益を守る。
- 問6 現代の経済のグローバル化について説明した資料の中で、各国が自国の得意な分野の商品を生産して輸出し、自国で生産するよりも効率が良い他国の製品を輸入する仕組みについて述べられています。このような、世界全体で生産効率を高めるための経済的な仕組みを何といいますか。
。（2016年 山形県公立入試 類似）
1. 地産地消 2. 国際分業 3. 関税障壁 4. 保護貿易
- 問7 1960年代、高度経済成長や大量消費社会の進展に伴い、企業と消費者との間に情報の格差や力の差が生じました。これを受けて1962年にアメリカの大統領が提唱し、現代の消費者保護の考え方の基礎となった「消費者の4つの権利」を提唱した人物は誰ですか。
。（2018年 沖縄県公立入試 類似）
1. ケネディ大統領 2. オバマ大統領 3. ニクソン大統領 4. フランクリン・ルーズベルト大統領
- 問8 市場経済において、少数の企業が市場を支配し、競争が十分に行われない状態を何といいますか。
。（2022年 広島県公立入試 類似）
1. 自由貿易 2. 持続可能な開発 3. 所得再分配 4. 寡占
- 問9 為替レートが1ユーロ＝123円から133円へと変動し、他国の通貨に対して円の価値が下がる現象が起きた際、日本の輸出産業に与える影響として最も適切な説明はどれですか。
。（2020年 熊本県公立入試 類似）
1. 円安となり、海外市場における日本製品の価格競争力が高まるため、輸出に有利にはたらく。 2. 円安となり、海外から輸入する原材料の価格が下がるため、輸出製品の製造コストが抑制される。 3. 円高となり、海外での日本製品の販売価格が上昇するため、輸出に不利にはたらく。 4. 円高となり、日本円の国際的な信頼が向上するため、海外への輸出量が大幅に増加する。
- 問10 ある地域で干ばつが発生し、水資源の確保が非常に困難になりました。このとき、市場における水の価値や価格に関して生じる変化の説明として、最も適切なものはどれですか。
。（2023年 宮崎県公立入試 類似）
1. 水の希少性が高まるため、価格が上昇する傾向がある。 2. 水の希少性が低くなるため、価格が上昇する傾向がある。 3. 水の希少性が低くなるため、価格が下落する傾向がある。 4. 水の希少性が高まるため、価格が下落する傾向がある。
- 問11 訪問販売や電話勧誘販売などは、消費者が予期しない状況で突然勧誘を受けるため、冷静な判断ができないまま不本意な契約を結んでしまうことがあります。このような場合に、契約書面を受け取ってから一定の期間内であれば、消費者が一方的に無条件で契約解除ができる制度を何といいますか。
。（2023年 石川県公立入試 類似）
1. 製造物責任法（PL法） 2. クーリング・オフ 3. 消費者団体訴訟制度 4. 不当表示の禁止
- 問12 現代の日本経済において、自動車やビールなどの市場のように、少数の大企業に生産や販売が集中している状態を何と呼びますか。
。（2018年 秋田県公立入試 類似）
1. 市場独占 2. 寡占 3. 多角経営 4. 独占
- 問13 市場経済において、本来は複数の企業が価格や品質を競い合うことで消費者の利益が守られますが、特定の商品を生産する企業が一つだけの状態になり、自由な競争が妨げられることがあります。このような市場の状態を何といいますか。
。（2020年 愛媛県公立入試 類似）
1. 独占 2. 寡占 3. 価格協定 4. カルテル